

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「西カザフスタン州総合病院医療機材整備計画」 完了式典の実施

2021年11月18日、西カザフスタン州オラル市において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「西カザフスタン州総合病院医療機材整備計画」（供与限度額：59,865米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン大使、バイデウオフ西カザフスタン州総合病院院長、ポゴダエフ同病院緊急部部長、クリバラコヴァ西カザフスタン州政府保健局統計部部長、ベクカリエヴァ西カザフスタン州政府企業・産業イノベーション開発局副局長、マイダン西カザフスタン州政府企業・産業イノベーション開発局対外経済関係部長が出席しました。

本プロジェクトでは、医療用担架、胃腸検査用内視鏡システム、電気手術器を整備することにより、医療環境の改善が図られ、地域の中心的医療機関の基礎治療の強化及び住民の生活水準が向上しました。

式典の冒頭、被供与団体のバイデウオフ病院長が本計画の概要を説明したうえで、山田大使は整備された医療用担架等を視察しました。その後、バイデウオフ病院長から日本政府・国民に対する感謝の言葉が伝えられました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、住民の生活水準が向上することを祈念する旨述べました。



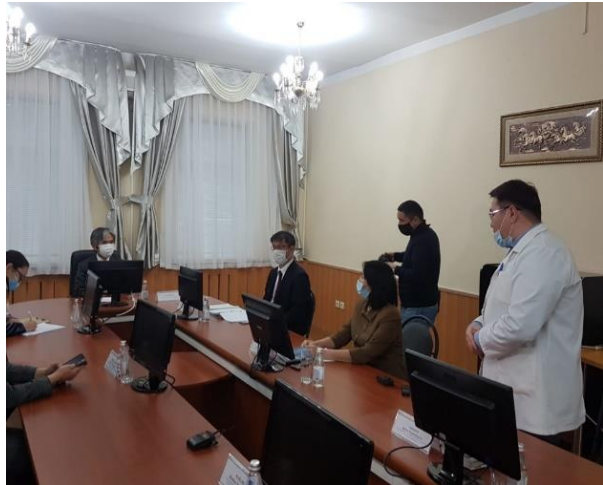
草の根完了式バナー



供与機材の説明



大使あいさつ



バイデウオフ病院長あいさつ



病院関係者らとの記念撮影



草の根資金により供与された
医療機材